

## ○報告項目及び勘定科目の取扱いに関するガイドライン 新旧対照表

新	旧
<p><b>5-2 英語ラベルの位置付け及び取扱い</b></p> <p>EDINET タクソノミの英語名称は参考訳として XBRL データの利用者に提供されるものです。EDINET タクソノミに使用したい日本語名称を持つ報告項目又は勘定科目が存在する場合、当該報告項目又は勘定科目の英語ラベルが使用したい英語名称と異なる場合においても、原則として当該報告項目又は勘定科目を使用してください。</p> <p>各社ごとの最適な英訳は、各社ごとの状況により異なる可能性があります。英語ラベルは、提出者別タクソノミでの上書きを可とします。<u>冗長ラベルを上書きする場合、他の要素と重複するラベルは設定できないので、必要な場合は連番を付してください（「6-2 英語ラベル作成時の指針」の「(4) 英語冗長ラベルのユニーク性の確保」を参照してください。）。</u></p> <p>(略)</p>	<p><b>5-2 英語ラベルの位置付け及び取扱い</b></p> <p>EDINET タクソノミの英語名称は参考訳として XBRL データの利用者に提供されるものです。EDINET タクソノミに使用したい日本語名称を持つ報告項目又は勘定科目が存在する場合、当該報告項目又は勘定科目の英語ラベルが使用したい英語名称と異なる場合においても、原則として当該報告項目又は勘定科目を使用してください。</p> <p>各社ごとの最適な英訳は、各社ごとの状況により異なる可能性があります。<u>冗長ラベル以外の英語ラベルは、提出者別タクソノミでの上書きを可とします。</u></p> <p>(略)</p>